



●馬庭恭子事務所 〒730-0051 広島市中区大手町2-5-9 TEL/FAX082-246-1907 ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp
●広島市議会議員控室 TEL082-245-2221 FAX082-245-2223 Maniwa-k@giin.city.hiroshima.jp

恭子の議会つづれ

ニューヨークに私費視察！NPT再検討会議報告！

◆ NY視察に行った目的

ニューヨークで開催された核不拡散条約



(NPT)再検討会議(条約の運用状況を検討し、より実効性のある方策を探すために5年に1度開かれる)【以下NPT会議と略】、ならびにNGO平和市長会議(*)にいつてきた。私は公費での海外視察に反対しているので、今回も私費でのケチケチ旅行だ。

この視察の目的はふたつ。ひとつ目は、国際社会がオバマ大統領のプラハ演説を追い風に、核兵器をもたないという意志をNPT会議のなかでどうまとめあげていくのか、そしてNGO平和市長会議では都市がどう連帯しているのかを実際に自分の目で確かめること。ふたつ目は、被爆都市の市民としてまた議員として、今後なにができるのかを探し出すことだ。初めての国際会議で、英語のやりとりのすべてを理解できたわけではないが、予習していた資料を参考にしながら議論を見聞きし、他国の動きを知ることができた。

(*)「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」に賛同する世界各国の都市で構成された団体で、現在、世界144カ国・地域4,037都市の賛同を得ている。

◆ 国連前の関所…トホホな私



入場するためには、厳重な検査がある。だれも国連にフリーパスで出入りはできない。まず目の色、髪の色、身長、体重、国籍などの事項を用紙に記入し、事前登録の内容と違っていないか

チェックを受ける。こうして本人であることを確認後、顔写真を取り、署名をしてその場でカードを作成してもらう。暑いなか並ぶこと6時間。やっと自分の番だとほっとしたのもつかの間「1枚書類が足りない」と指摘され、また並びなおし・倒れんばかりだ。並んで、並んでやっと再び順番が来た。今度はどうにか突破。やっと国連の中に入れる。これからは本番なのにもう仕事が半分終わった気分だ。このカードを紛失したら、またはじめからやりなおしと考えると「厳重保管」でガードマンを雇いたい思いだった。

◆ 前夜祭のイベントで

開幕前日、核廃絶を訴える平和行進がある。どんなデモ行進になるのか楽しみだ。すごい人ごみで、エネルギーいっぱい。プラカードをもち、核廃絶をさげびながら、ゆっくりゆっくりと歩く。先頭には車イスの被爆者の方、広島、長崎の市長、市議会議長が真横に並んで横断幕をもっている。私は、ひとつの思いに集まった人たちの流れに身をおきながら、不思議な充実感を味わっていた。

◆ NPT再検討会議開幕

NPT会議開幕の初日、イランとアメリカの対立は(予想されていたとはいえ)厳しいもので、最終合意はいったいどうなるのだろうか、またNGO平和市長会議が策定した2020年までの核廃絶にむけたヒロシマ/ナガサキ議定書は、

協議のテーブルにのるのだろうか、など期待と不安を抱きつつ見守った。結局25



日間続いた会議の最終日に核軍縮の進展や核不拡散体制の強化をうながす行動計画を盛り込んだ最終合意文書が採択された。妥協の結果とはいえ、最終文書の採択成功は、決裂した前回のNPT会議に比べると大きな一歩となったと思う。また国連本部ビルのロビーで日本被団協による50枚のパネルと展示品による原爆展がはじめて開催された。それらは各国からの参加者の足をとめさせ、被爆者の思いを伝えた。

◆ 未来にむかって

何よりも、今回のニューヨーク訪問の最大の収穫は、国や肌の色の違いを乗り越えて、たくさんの国の人が平和を願って行動していること、被爆都市の私たちも核廃絶にむけてあきらめずに訴えつづけ行動をしていかねばならないと



実感したことだった。特に国連事務総長の潘基文(バン・キムン)氏がスピーチのなかで「私は国連が核軍縮のための《あたらしいグランドゼロ》でなければならないと思っている」と発言され、そして国連史上初めて事務総長みずから「そのメッセージを8月、広島平和記念式典にもっていく」と述べられたことは、強く印象に残った。私も長崎の議員の人たちとネットワークを組めるよう、行動を起こす準備を始めた。

※市議会こぼれ話はお休みします。

●介護保険 在宅サービス、家計圧迫



介護保険がスタートして10年になりました。高齢化にともない、要介護者は増加し、重症化もすすんでいます。在宅で介護サービスを受けている高齢者で、利用者負担が家計を圧迫していると感じている人は14%を越え、その内の半数が「預貯金」「食費の減額」などで対応しています(注1)。こうした状況下で、広島市は介護保障にどう対応していくつもりですか？

〔(注1)平成21年度広島市介護サービス提供モニター調査による〕

A → 介護の現状を踏まえ、国に対して制度の改善に関する建設的な提案を行うとともに、本市独自の「広島市高齢者施策推進プラン」に沿って様々な取り組みを進める。

●地域包括支援センター 圏域の壁



地域包括支援センター(以下センター)は地域住民の保健福祉の向上、虐待の早期発見と防止、高齢者の健康維持や介護予防の総合窓口です。しかし、中学校の学区内利用が原則で、その区域を越えて利用することができません。住民票を移さない移動(呼び寄せ同居など)や自分の住所地を担当するセンターより区外のセンターがずっと近い場合など、いろいろな事例がでてきています。今後は利用者が自分の事情に合わせて自由に選択できるようにすべきと考えますがいかがですか？

A → 柔軟な利用が可能となるよう実施方法を検討する。

●被爆証言の継承 被爆体験者の高齢化



先般、広島大学の平和科学研究センターの調査により、被爆者が原爆体験やその後の思いをつづる内容についての研究結果が発表されました。女性は「肉親にまつわる話」を重視し、男性は「核廃絶による平和」を意識していること、男女で共通した言葉は、「水」「人々」「家」といった投下後の風景や「平和」であったこと、怒りや祈りに関連した単語

はみられなかったことなどがわかりました。貴重な研究だと思えます。

全国そして世界各地に居住している被爆者は、年々減少し、制限時間がせまっています。いつか被爆体験者はすべていなくなってしまうという事実を真剣に受けとめなくてははいけません。さまざまな貴重な被爆体験を今後どう継承していくつもりですか？

A → 証言のデジタル化、ビデオ製作、伝承の担い手としてのボランティアの育成などを考えている。

被爆を継承していくために平和記念公園内には市立の広島平和記念資料館、国立の広島原爆死没者追悼平和祈念館の2施設があります。入館数には大きな差がありますが、お互いに協力しあって、もっと相乗的に入館数を増加させていく必要がありませんか？

A → PRや修学旅行生等の誘致につとめ、相乗効果により集客力が向上するよう、両館の連携強化につとめたいと思う。

●狭い歩道の安全対策



市内には自転車歩道を通る場所がありますが、中には自転車と歩行者が共存できない狭い歩道もあります。例えば、平和公園前のバス停の歩道幅は基準以下しかなく、自転車同士の離合も難しいです。たぶん他にも同様な不適切な箇所があると思います。こうした場所は工夫次第でもっと安全になると思うのですがいかがお考えですか？

A → 確かに他にも数箇所、歩行者・自転車利用者が共に多く、歩道幅が十分に確保されていない箇所があります。今後これらは着実に改善していきたい。

●吉島出入口に遮音壁設置は？ 騒音対策



道路は経済発展のために益をなしていますが、同時に道路完成後の騒音などによる様々な被害も甚大です。今回、国道2号線からの騒音被害について、損害賠償の一部が認められる判決が出されました。高速2・3号線の開通による昼夜を問わない車の出入りは、すでに近隣の住民を悩ませています。とくに吉島の出入口は、出島の出入口と比較して約3倍の交通量となっています。出島の入り口には遮音壁が設置されていますが、交通量の多い吉島には遮音壁が設置されていません。今後、この騒音対策をどうしていくつもりですか？

A → 今後、国土交通省に防音対策について検討するよう積極的に働きかけたい。(後日、10月には騒音測定をしたいとの連絡がありました)

☆☆☆ 常任委員会での質疑 ☆☆☆



経済・環境委員会

口蹄疫対策について

誰も質問
しなかった!!

市内の畜産農家

牛	37戸	1008頭
豚	2戸	2811頭

宮崎県の口蹄疫の被害は数百億円とも言われ、日々、牛・豚が殺処分されています。対岸の火事ではすまされません。市内の牛・豚が口蹄疫に感染し、処分されるということにでもなれば、約7億円の損失額となります。畜産農家も不安でいっぱいだと思います。消毒用の消石灰は1袋(20kg)600円です。今まで県から1袋、市から頭数によって1袋～6袋配布しました。その後の補充は自己負担です。雨で消石灰が流れてしまう恐れもあるので、きちんと予算計上し、獣医の巡回とあわせて、消石灰を無料配布すべきと思いますがどうですか？

A → いろいろと検討する。
(後日、結局無料配布をすることになったと連絡がありました)



文教委員会

学校の適正配置について

今期の役割
が決定!

跡地問題
はじめ
課題山積

外国人の児童が4割を占めている基町小学校が、適正配置のための計画の中で統廃合の対象校となっています。しかし、私は外国人児童のサポートを重視する観点から、統廃合の対象からはずし、多文化共生のモデルとして、特別認定校の指定を受けることを考えたかどうかと思いますがいかがですか？

★建設委員

★安心社会づくり対策特別
委員会副委員長



A → 地元要望など考え特別認定校となるか検討をしていきたい。

旧市民球場跡地問題

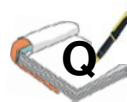
旧球場は9月1日での廃止が決まりました。

6月議会には再び、旧球場廃止条例が議案として提出され、建設委員会でも議場でも議論白熱。私は一貫して廃止条例賛成でした。その理由は維持経費として年間7,000万円かかること、建物自体の老朽化、都心の一等地で賑わいの早期実現を図らないと周りのお店などが経済的な打撃をうけることなどです。今回驚いたのは、旧球場解体に反対の会派が一転して解体を認める修正案(原案; 8月1日廃止 修正案; 9月1日廃止=原案の期日を1ヶ月延期しただけ)を出したということです。さらに驚いたことは、解体に反対だった会派はもちろん解体に賛成していた会派までも態度を翻して1ヶ月延期という修正案に賛成したということです。

それにしても、あくまで解体に反対といていた会派が一転して賛成とは??旧球場跡地問題に関心を抱いていた市民はびっくり仰天だったと思います。結局、私の会派(2人)は最後まで態度が揺るぎませんでした。また議決の際、退席した会派(3人)がありました。態度表明をしないのは疑問です。私は今まで議決を棄権するために退席したことは一度もありません。

No.5

スタッフからまにわさんへ



まにわさんの提案が採用されたそうですが、詳しく聞かせて下さい。

1 インターネットによる寄付金のクレジット決済ができます!

広島市に寄付をしたいと思ったとき、今までの手続きでは特に外国からは大変複雑でした。“ヒロシマ”は世界では誰もが知っている地名です。平和推進に対してたくさんの方々が関心を持ちカンパして下さることが望めます。

2010年7月1日からインターネットを利用して、VISA、MasterCard、JCBなどの国際ブランドマークがついたクレジットカードで寄付金を納付できるようになりました。カードでの決済が可能になったことにより、海外からの寄付も期待できます。皆様の中にも応援したい事業があればご寄付ください。

寄付の方法は、広島市ホームページ→市民参加→寄付の募集→クレジットカード納付です。



5/10 市民面談
13 地方自治体経営研究会(東京) 参加
14
16 中区スポーツ大会 参列 WCS
21 中区懇談会 出席
22 YESキャンペーン報告会 参加
25 中区大手町2丁目総会 出席
27 広島女学院大学講演会
袋町小学校運動会 出席
30 基町小学校運動会 出席
高齢社会をよくする女性の会・広島講演会

6/3 安心社会づくり対策特別委員会 正・副レクチャ
4 中区大手町2丁目婦人会 参加
5 日本尊厳死協会ミーティング 出席 夜空市政報告・相談会
7 会派勉強会 タカノ橋市政報告・相談会
10 本議会(市長説明)
11 本議会
14 本議会
15 本議会(一般質問)

16 本議会(一般質問)
17 本議会(一般質問)
18 常任委員会
21 常任委員会
22 本議会(議決)
25 広島国際大学 講義
7/1 国泰寺中学校体育祭 出席
13 大都市税制改革委員会
15 建設委員会
17 日本尊厳死協会年次大会 参加

★ **夜空市政報告・相談** 🌙
 8月 28日(土)
 18:00~19:00
 ひろしま女性学研究所 1Fギャラリー
 (中区白鳥北町16-25)

身近な生活の心配事など、お気軽にご相談くださいね。
 直接お話を聞きまして一緒に考えます。

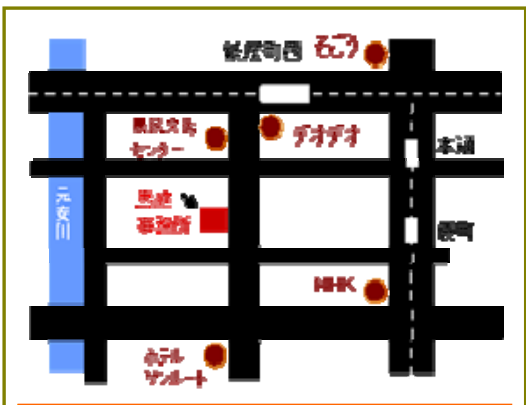
今回は、こんな相談受けました!

☁️ **青空市政報告・相談** ☀️
 8月 26日(木)
 13:30~15:00
 タカノ橋商店街 バタバタふれあい広場
 (中区大手町5丁目 商店街東側)

**ニュースレターを
Eメールでもお送りします。**
 メールでの送付をご希望の方は、
まにわ恭子HP から
 (<http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>)
 直接メールでお申し込みください。

ガードレール設置について
 (道にガードがないため、視覚障害者の方が歩くのに危険な場所が多々あります。どうしたらよいですか?)
市立大学の学生の作品を町に展示することについて
 (安佐南区をアートの街にしたい!)

市民派議員として駆け抜けてきた馬庭さんの忙しさは半端ではない。それは議員になったその時から変わらない。変わらない事がもう1つあった。「ちょっと待ってよ、ひとつずつ片付けるから」の口癖。面白いことに過去のNLを振り返るとちょうど5年前のウォッチングにも「ちょっと待ってね、ひとつずつ片付けるから」が馬庭さんの口癖だ、と書いてある。《年を重ねて「ね」が「よ」に変わったのは人間行動学的に調べてみると面白いかも(笑)》でもでも…私も用事は山積み!! 馬庭さんが事務所にいる限られた時間内ですべてを片付けようと待ちきれない。それでついつい話しかけちゃう(*_*; あっしまった、「ちょっと待って」と言われたばかりなのにと思いつつ止まらない…^_^; 私だけでなく電話も止まらない…。そんなこんながあってもテキパキとちゃ〜んと用件をこなしていく。いろんな意味のパワフル馬庭さんである。電話が終わるのを待ってやっと次は私の番と思いきや「あら、もう時間。行かなくちゃ。」「『えーまだ用事が残っているのに〜:0; 馬庭さん、ちょっと待って!!』」(大田)



まにわ恭子事務所
 〒730-0051 広島市中区大手町2-5-9
 TEL&FAX 082-246-1907
 E-mail ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp
<http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>

■■■■ ごあんない ■■■■

● **リレー・フォー・ライフ開催!!** がん患者や家族らが、がん征圧への願いや連帯を目指して24時間歩き続けるイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2010 in 広島」が開催されます。

日時：2010年9月19日(日) 13:00~20日(月) 13:00(雨天決行)
 場所：広島女学院中学・高等学校グラウンド(広島市中区上幟町11-32)
 参加賛同費：1,000円

詳しくはホームページをご覧ください。URL <http://rfl-hiroshima.jp/>

マンモグラフィー検診車もやってくる
 参加賛同費を払った方は無料だよ!

